

## 授業改善等に関する報告書（2022 年前期）

## 授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

[2022 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
Business English	バリース, キンセラ	No students commented, so I am afraid I can not respond
Effective Speaking	バリース, キンセラ	Thank you for comments and feedback. I will work on revising the course materials, teaching methods, and in-class activities to help you learn and improve your English speaking skills
Extensive Reading	バリース, キンセラ	Thank you for comments and feedback. I will work on revising the course materials, teaching methods, and in-class activities to help you learn and improve your English speaking skills
Extensive Reading	安山 秀盛	「説明のわかりやすさ」「シラバスのわかりやすさ」「板書や資料のわかりやすさ」「授業全体の満足度」などの複数項目で非常に良い反応が得られた。当科目では自律学習と学生同士の横方向の評価を軸に授業運営を行っているため、これらの点で学生の理解と評価が得られたものと考えている。今後もこれまでの授業での試行錯誤を生かしていきたい。
Global Studies a	中山 誠一	概ね多くの履修者に、この授業を通じて自己成長を感じていただいているものの、課題の説明や課題に対するフィードバック方法については、もう少し工夫が必要だと感じる。今後の参考にしたい。
Global Studies b	シュニッケル, ジェイコブ	In this academic year, I was able to use some video clips from movies and television series to illustrate some of the concepts we covered in the course. Students responded well to these and seemed to find them helpful. For this reason, I would like to incorporate more video clips in the future.
Global Studies d	エドワーズ, マイケル・アンソニー	This class was very active with all participants giving group presentations. I was pleased to see that everyone was able to work well together, even after changing groups several times. I believe all attained a better understanding of Japan and how to present different aspects of the culture to people unfamiliar with it.
Integrated English a	阿佐美 敦子	アンケートにご回答くださった方々、ありがとうございます。使用しているテキストは多文化共生が当たり前になった現在、異文化コミュニケーションを円滑に行なうために必要な諸々の概念や具体的手法などが示されており、社会学部の皆さんには将来、必須の知識を養っていただけたと思う反面、文法など多少、難しい部分もあったかも知れません。しかしながら、「説明のわかりやすさ」について⑤と④の回答が84.6%、「授業の工夫がされていたか」について同様に88.5%、「(自分が)意欲的に取り組んだ」について84.6%、そして総合的な満足度としても92.8%が⑤④を付けてくださり、良い授業を提供できたと理解しています。今後も皆さんの声を聞きながら、難しい部分はさらに丁寧に説明し、より理解度の高い授業を行う努力をいたします。いつでもご意見をお聞かせください、お待ちしております。
Integrated English a	阿佐美 敦子	アンケートにご回答くださった方々、ありがとうございます。使用しているテキストは多文化共生が当たり前になった現在、異文化コミュニケーションを円滑に行なうために必要な諸々の概念や具体的手法などが示されており、社会学部の皆さんには将来、必須の知識を養っていただけたと思う反面、文法など多少、難しい部分もあったかも知れません。しかしながら、「説明のわかりやすさ」について⑤と④の回答が100%、「授業の工夫がされていたか」について同様に100%、「(自分が)意欲的に取り組んだ」について100%、そして総合的な満足度としても95.6%が⑤④を付けてくださり、良い授業を提供できたと理解しています。今後も皆さんの声を聞きながら、難しい部分はさらに丁寧に説明し、より理解度の高い授業を行う努力をいたします。いつでもご意見をお聞かせください、お待ちしております。
Integrated English a	安山 秀盛	本講座は、完全オンデマンド形態なので、学生への毎週の周知メール、授業資料での細かな説明は力を入れているつもりであるので、「説明のわかりやすさ」「双方向授業での工夫」などの項目で良い反応が得られた点はほっとしている。これらの点は、担当初年度に履修生からのアンケートを通して得られたフィードバックから改善を施してきたものである。今後もオンライン形式の授業で、一人の履修生も疎外感を感じないように最大限努めていきたい。
Integrated English a	時田 朋子	コミュニケーションとしての英語を楽しんでいただけたら嬉しいです。英語のスキルアップを目指して後期も頑張りましょう。
Integrated English a	女鹿 喜治	個々のコメントに答えるのは無理だが、結果を紳士に受け取り、後期からの授業の改善に努めたいと思います。
Integrated English a	中山 誠一	概ね多くの履修者に、この授業を通じて自己成長を感じていただいているものの、課題の説明や質問方法については、もう少し工夫が必要だと感じる。今後の参考にしたい。

[2022 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
Integrated English a	富倉 教子	皆さん、アンケートにご協力くださりありがとうございます。 感染防止などからLanguage Labでの授業となり、不都合な点の改善め、今後も授業実施に関しては試行錯誤していこうと思います。一方ZOOMを使用し ての利点も確認してすることができました。またアンケートを含めコース全 体を通して皆さんが積極的にまた熱心に授業に及び英語学習に臨む姿が何え 大変嬉しく思っています。今回の授業が皆さんの将来に何かお役に立てるこ とを望んでいます。今後も英語に触れ、英語を通じて異文化理解を深め、さら に日本そして自分を再発見してってください。またお会いできるのを楽 しみにしています。
Integrated English a	富倉 教子	皆さん、アンケートにご協力くださりありがとうございます。 感染防止などからLanguage Labでの授業となり、不都合もあったかと思われ ますが、一方でZOOMの使用による利点もいくつか発見することができまし た。またアンケートを含めコース全体を通して皆さんが授業及び英語学習に 対して前向きに取り組み、そして成果を得ていることが何え大変嬉しく思っ ています。授業実施に関しては今後も試行錯誤していこうと思います。この クラスが皆さんの今後に何かお役に立てることを望んでいます。後期もまた 共に英語に触れ、英語を通じて異文化理解を深め、さらに日本そして自分を 再発見していきましょう。秋学期またお会いできるのを楽しみにしていま す。
Integrated English b	シュニッケル, ジェイコブ	With more homework assignments being distributed and collected online (rather than on paper), it is important to make sure that students understand how the online systems work. I plan to invest more time on this early in the semester to ensure that no student is unsure about how to complete their assignments.
Integrated English b	バリース, キンセラ	Thank you for comments and feedback. I will work on revising the course materials, teaching methods, and in-class activities to help you learn and improve your English speaking skills
Integrated English b	ブラック, ヨーガン	Thank you for your feedback to the survey questions. I will try to improve upon the areas reported in the survey results.
Integrated English b	ブラック, ヨーガン	Thank you for your feedback to the survey questions. I will try to improve upon the areas reported in the survey results.
Integrated English b	ミラー, ブルース	Thank you to everyone who took the time to answer the class questionnaire. It was a pleasure to work with you all this past semester, and I hope everyone will continue to work together on supporting each other to help improve your speaking and listening skills in the next semester. In the meantime, enjoy the rest of the summer holidays and see you in September! (: (ミラー)
Integrated English b	ミラー, ブルース	Thank you to everyone who took the time to answer the class questionnaire. It was a pleasure to work with you all this past semester, and I hope everyone will continue to work together on supporting each other to help improve your speaking and listening skills in the next semester. In the meantime, enjoy the rest of the summer holidays and see you in September! (: (ミラー)
アダプテッドスポーツ	島崎 あかね	アダプテッドスポーツには、障がいの有無、体力や年齢による違いを超え て、誰もが自分のできる範囲で取り組むことができるいろいろな種目があり ます。授業で体験できたのは4種目ですが、それぞれのルールで工夫されて いることなどを考えながら、スポーツの楽しさを実感するとともに他者と協 力し合って競技を進めていくことができたのではないかと思います。これか ら機会があれば他のアダプテッドスポーツにも取り組んでみてください。
インターンシップ演習	高橋 裕樹	前期、お疲れさまでした。 また、アンケートご協力いただきありがとうございました。 いただいたアンケートから特に改善の必要がある項目として授業の理解度、 質問のし易い環境づくり等を踏まえ、受講していただいた皆さんの成長実感 を支援できるよう授業内容の改善を見直してまいります。 有意義な夏をお過ごしください。
インターンシップ演習	高橋 裕樹	前期、お疲れさまでした。 また、アンケートご協力いただきありがとうございました。 いただいたアンケートから特に改善の必要がある項目として授業の理解度、 質問のし易い環境づくり等を踏まえ、受講していただいた皆さんの成長実感 を支援できるよう更なる授業内容の改善を見直してまいります。ご意見いた だきありがとうございました。 コロナ禍で暑い夏となりますが、有意義な夏をお過ごしください。

【2022（前期）大学共通科目】授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
キャリアデザイン	高橋 裕樹	<p>前期、お疲れさまでした。アンケートにご協力いただきありがとうございました。少人数のグループワークでは、企画からプレゼンまで、限られた時間内で皆さん、積極的に取り組んでいただけました。しかしながら個人間での理解度や満足度には課題を残したと思っています。次年度以降の課題としてより満足度の授業となるよう改善していきたいと思っています。就活を意識する時期となりますが、体調に気を付けて乗り切ってください。ありがとうございます。</p>
キャリアデザイン	深澤 晶久	<p>皆さん、本当にお疲れ様でした。3年ぶりに全てのコマを対面で実施することは出来ましたが、まだまだコロナの状況が刻々と変化する中で、常に前向きに取り組んで下さったことに感謝しています。コロナ禍にあって、ゲストのお話、企業研究など、当初予定通り進められるか不安もありましたが、皆さんのご協力もあり、ほぼ計画通り進められたこと、本当に良かったと振り返っています。様々なゲストに登壇をいただきました。皆さんのレポートからは、それぞれが様々な気づきを得ていただいたことを感じました。また、みらいフォーラム様とのセッションでは、短い時間の効率的な活用について、皆さんの主体性が存分に発揮された一方、環境面についてのご指摘もいただきました。そして、最後のオリエンタルランド様の研究では、プレゼン当日まで何度もブラッシュアップしていただいたこと、その姿勢に心から感謝申し上げます。講師の方が、皆口を揃えて仰っていたのは、学生の皆さんの真面目さと誠実さと素直さです。これは、社会人として年代に関わらず最も大切なことです。資料配布については、ゲストの方とも相談し、来年に向けて検討いたします。いよいよ就職活動も本格的に始まることと思います。どうか自信を持って臨んで下さい。皆さんの力があれば、必ず乗り切れると信じています。ありがとうございます。</p>
くらしの人間工学	佐藤 健	<p>昨年は対面で行えた授業です。授業コンテンツは、昨年のワクチン対応で欠席者向けの教材を活用しました。実際の授業の教室での収録なので、音声聞き取りづらい、画面が固まっているなどの今後の課題も見えました。広く知識を得て、社会の問題にも関心を寄せてもらいたいです。</p>
サブカルチャー論	大倉 恭輔	<p>情報量が多いことと、時代背景の説明が不足していたかなと思います。さらに改善に向けて頑張ります。</p> <p>その上で …。</p> <p>今回の得点分布は下記のとおりです。</p> <p>A+ &amp; A … 15.4%  B … 30.7%  C … 53.8%  D … 0.08%</p> <p>ですが、受講者の 80%は、実質的に D です。理由は「サブカルチャー」とは何であるかを「理解していない」からです。</p> <p>毎週のように「サブカルチャーは、アニメとかマンガとかのことではない」と説明していてこれでは困ります。最低限、第2週および第10週の資料を読み返してください。</p> <p>そもそも、コンテンツ寄りの定義を間違えとはいわないが、「この授業では、その定義は用いない」と初期から明言しています。（また、その理由は、12週の資料で詳述しています）</p> <p>ということで、相当の譲歩をもって単位を出したのだということをおわかってもらえる幸いです。</p>
スポーツ応用科学実習	佐藤 健	<p>土曜日のバトミントンクラスどうでしたか？コロナ禍での体育実技なので、緊張した中でしたが、最終回まで大きなけがもなく実施できました。ゲストも久しぶりに来れたので、授業担当者としてはほっとしています。体力は低下するので、時々、エクササイズをしてください。</p>
ドイツ語 1 a	ブラック, ヨーガン	<p>Vielen Dank für Eure Feedback zu den Fragen der Umfrage. Ich werde versuchen, die in den Umfrageergebnissen angegebenen Bereiche zu verbessern.</p>
ドイツ語 2 a	ブラック, ヨーガン	<p>Vielen Dank für Eure Feedback zu den Fragen der Umfrage. Ich werde versuchen, die in den Umfrageergebnissen angegebenen Bereiche zu verbessern.</p>
ドイツ語で学ぶドイツ語 a	ブラック, ヨーガン	<p>Vielen Dank für Eure Feedback zu den Fragen der Umfrage. Ich werde versuchen, die in den Umfrageergebnissen angegebenen Bereiche zu verbessern.</p>

[2022 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
フランス語 1 a	岡本 尚子	フランス語 1a では、挨拶などの基礎的な表現や、初歩的な文法事項を学習しました。コロナ禍の中、40名近いクラスでマスクをしながらの授業ということで、なかなか隅々まで目が行き届かないような気がしていましたが、多くの人が積極的に参加していて大変うれしく思いました。都合でフランス語 1b を担当することができなくなってしまいました。フランス語 1a で学習した事項は、今後勉強を続けていく上でも最重要事項となりますので、よく復習しておくことをお勧めします。ぜひ今後も長くフランス語の勉強を続けてください。Bonne continuation!
フランス語 2 a	岡本 尚子	フランス語 2a では、入門フランス語で学習したことを復習しながら、語彙や文法事項の幅を広げていくことを目指して学習を進めました。ほとんどの方が積極的に授業に参加して下さったおかげで、大変スムーズに授業を進めることができました。2回目の説明となるところが多かったと思いますが、この辺りの文法問題や単語の意味がさっと理解できるレベルにしておくこと、今後の学習がよりやりやすくなると思います。2b を履修する人は、良く復習をしておくことをお勧めします。都合で 2b を担当することができなくなってしまいました。今後もフランス語の勉強を長く続けていただきたいと思います。Bonne continuation!
フランス語 2 a	岡本 尚子	フランス語 2a では、入門フランス語で学習したことを復習しながら、語彙や文法事項の幅を広げていくことを目指して学習を進めました。1限の授業だったにもかかわらず、ほとんどの方が積極的に授業に参加して下さったおかげで、大変スムーズに授業を進めることができました。2回目の説明となるところが多かったと思いますが、この辺りの文法問題や単語の意味がさっと理解できるレベルにしておくこと、今後の学習がよりやりやすくなると思います。2b を履修する人は、良く復習をしておくことをお勧めします。都合で 2b を担当することができなくなってしまいました。今後は是非フランス語の勉強を長く続けてください。Bonne continuation!
フランス語 2 a	藤井 陽子	この授業の目的は、前年科目の「フランス語で学ぶフランス語」で学んだ知識を元に、さらなるフランス語力を身につけることでした。毎回丁寧に予習・復習し、内容をよく理解したうえで授業に参加していたと思います。今後は資格試験などにも挑戦できるといいですね。
フランス語で学ぶフランス語 a	藤井 陽子	この授業の目的は、基本的なフランス語の表現を学び、使えるようになることでした。多くの学生が熱心に取り組み、前期終了時にはフランス語で自己紹介できるようになっていたことは大きな収穫だと思います。授業はフランス語の発音に重点を置いていましたので、和訳は口頭での説明だけに、物足りないと感じる学生もいたようですが、訳は家庭学習として予習することが大切です。予習内容を授業中に確認するつもりで準備をしておきましょう。
フランス語で学ぶフランス語 a	藤井 陽子	この授業の目的は、フランス語の基礎的な表現を学び、使えるようになることでした。すべての学生が熱心に取り組み、フランス語で自己紹介ができるようになったことは大きな成果だと思います。異文化への関心や興味を持ち続け、勉強を続けてほしいです。
ライフデザイン	高橋 桂子	コメントいただいた27名、ありがとうございました。履修者は140名、しかも3年生以上が履修なので「100名以上」のコメントを期待していました。そこに数字が届かなかった点はとても残念に思います。毎回、Respon でやりとりがありましたので、皆さんが何に疑問。不満を感じているかは把握でき、都度都度修正してきたつもりです。後期から、授業アンケートは、しっかり書くようにこころがけてください。真剣勝負、ですから!
衣文化論	大川 知子	3ヶ月半の授業、お疲れ様でした。コメントを拝見すると、ファッション史に関する様々な知見を増やすことが出来たようで良かったです。展示会も「百聞は一見に如かず」で、みなさんの記憶に残るものになったようで何よりです。今回は服とその時代背景を学びましたが、みなさんの興味のあるモノにも、それぞれの歴史があります。今回学んだ手法を使って、みなさんならではの歴史観を築いて下さい。
宇宙の科学	山岡 均	アンケートに協力いただいたみなさん、ありがとうございました。おおむね満足度が高かったようで何よりです。みなさんの自己採点の成績がやや低かったのが気がかりでした。毎週の小レポートへのコメントで、達成感が得られるような工夫を心がけたいと思います。
基礎スポーツ実習 a	島崎 あかね	渋谷キャンパスで開講されている健康スポーツ科目(実技)が少ないため毎年抽選科目となっていますが、履修者の皆さんが積極的に授業に取り組んでいたので、とても充実した実技授業になったと思います。体力測定も実施しましたが、自分の体力の現状を把握するとともに毎週の授業を通し身体を動かすきっかけにもなったと思います。中高体育館への移動(特に帰りの階段)や使用用具の消毒・運搬などにも協力してもらいありがとうございました。授業で身体を動かして得られる爽快感や体力維持の必要性も感じてもらえたと思うので、今後は日常生活の中に適度な運動習慣を取り入れて健康的な毎日を過ごすように心がけましょう。

【2022（前期）大学共通科目】授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
基礎スポーツ実習 b	島崎 あかね	屋外種目としてテニス、ソフトボール、ゴルフの3種目を実施しましたが、今年の前期は早い時期から暑い日が続き、テニスコートもグラウンドも日影がなく炎天下での授業となりました。水分補給や実技内容に応じた休憩を入れたつもりですが、不十分だったという指摘がありましたので、その点は反省し対応を考えていきたいと思ひます。授業への取り組みとともに、使用用具の消毒等にも協力していただきありがとうございます。ありがとうございました。スポーツを通じて自分自身の健康維持や他者と協力し合うことや楽しさを共有することの重要性を感じてもらえたと思ひますので、ぜひ日常生活に運動する習慣を取り入れてほしいと思ひます。
健康運動実習 b	鈴川 清美	みなさん、こんにちは。元気に過ごしていますか？  コロナ対策を行いながら、前期期間を通してどうにか対面で授業を行うことができました（一部、私の怪我により皆さんにご迷惑をおかけしましたが…）。みなさんの日頃からの感染対策の賜と思ひております。 さて、本授業は、体力と健康との関わりについて理解し、手軽に行える運動の方法を覚え、日常生活の中で実践する。また、運動を通して他者とのコミュニケーション能力を高めることを目的として行いました。みなさんから、「友だちをたくさん作れた」「技術面で向上した」「運動の楽しさを知った」「授業が楽しかった」など好意的な感想をたくさん頂きました。本授業で学んだ運動方法、運動の重要性、友人との絆など、今後の生活に是非生かして欲しいと思ひます。
健康体力科学演習	島崎 あかね	毎回、自分自身の運動量を歩数や心拍数で把握することで、運動が心と身体にどのような影響（効果）をもたらしているかを実感することができたと思ひます。またノルディックウォーキングを体験することで、歩行の姿勢を改めて見直したり、リズム体操では音楽に合わせて身体を動かすことの楽しさも体験できたと思うので、いろいろな動画を参考にして、日常生活の中に運動を取り入れながら健康的な毎日を過ごせるようにしてほしいと思ひます。ウォーキングの際に、天候の予測が不十分で大雨の中歩くことになってしまったことは申し訳ありませんでした。今回の反省を生かしていきたいと思ひます。
国際理解とキャリア形成	深澤 晶久	皆さん、本当にお疲れ様でした。3年ぶりに全てのコマを対面で実施することは出来ましたが、コロナの状況が刻々と変化する中でも、常に前向きに取り組んで下さったことに心から感謝いたします。さすがに履修に関して一生懸命エントリーシートを記入いただいた学生さんばかり、その前向きな姿勢に心から感謝しています。新たにスタートしたEXPO2025セッション、そしてスポニチ様との連携講座と、かなり忙しい日々であったと思ひますが、見事にやり遂げて下さいました。そのアウトプットのレベルも素晴らしいと思ひます。そして、ゲストでお越しいただいた資生堂に関連した方、そして有森裕子さんまで駆けつけていただき、素晴らしい学生さんとともに、素晴らしい授業を創り上げることが出来たと振り返っています。また、来年以降の授業で皆さんとお目にかかれることを楽しみにしています。ありがとうございます。
児童文学入門	中川 理恵子	授業アンケートに回答ありがとうございます。授業は、オンライン、試験は対面ということで、やりにくかったこともあったかと推察します。授業に反映できる課題の締め切り日（月曜日に課題提示、木曜日締め切り）が、早いという意見がありました。これについては善処したいと思ひます。
実践キャリアプランニング	高橋 裕樹	前期、お疲れさまでした。アンケートに記入いただきありがとうございます。みなさんからのアンケートでは特に理解度、双方向、配布資料において改善の余地があり、結果として成長度、満足度においても受講いただいた皆さんの期待にお応えできていない内容であると受け止めています。今後は授業での質問にし易い環境づくりや、わかりやすい資料作成などより一層の工夫と改善を実践していきます。ありがとうございます。有意義な夏休みをお過ごしください！
実践キャリアプランニング	高橋 裕樹	前期の受講、お疲れさまでした。アンケートへのご協力ありがとうございます。短期間の中で企画書作成からプレゼンテーションまで課題に積極的に取り組んでいただき有意義な時間となりました。皆さん、ありがとうございます。まだまだ授業の進行、資料の質、双方向でのコミュニケーションの仕方など授業運営上の課題も見受けられました。受講した皆さんの一人一人に成長度、満足度の向上のため改善の必要性を受け止め、より一層の受講生の理解度、成長度の向上を目指して努力してまいります。有意義な夏をお過ごしください！ありがとうございます。
実践キャリアプランニング	高橋 裕樹	前期の授業、お疲れさまでした。また、アンケートに記入いただきありがとうございます。アンケート内容の中で特に気になった点は資料の質、説明力、双方向でのやりとりの工夫の項目での改善の必要性を感じております。いただいた課題を受け止め、受講者全体の理解度、成長度、満足度の向上を目指し、受講内容、資料など見直していきたいと考えています。

[2022 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
実践キャリアプランニング	深澤 晶久	皆さん、本当にお疲れ様でした。3年ぶりに全てのコマを対面で実施することは出来ましたが、まだまだコロナが収まらない中での授業は不安と隣り合わせでした。しかし、皆さんがとても前向きに授業に取り組んで下さったことで、なんとか乗り切れたと振り返っています。 とりわけ、後半の社会人基礎力チャレンジでは、短い時間でしたが、それぞれのグループが知恵を結集し、素晴らしい作品を創って下さいました。改めて感謝申し上げます。 キャリアをどう考えるか、早まっている就職活動と学問のバランスをどう考えるか、様々な社会の変化に対してこの授業をどう位置付けるか、課題は大きいと考えます。 皆さんの活躍を期待するとともに、是非、色々意見や要望をこれからもお寄せください。また、来年も皆さんとお目にかかれることを楽しみにしています。ありがとうございました。
実践プロジェクト a	高橋 裕樹	前期の受講、お疲れさまでした。 短期間の中で企画書作成からプレゼンテーションまで課題に積極的に取り組んでいただき有意義な時間となりました。皆さん、ありがとうございました。 まだ授業の進行、資料の質、成長度、満足度の向上のため改善の必要性を受け止め、より一層の受講生の理解度、成長度の向上を目指して努力してまいります。
実践プロジェクト a	深澤 晶久	皆さん、本当にお疲れ様でした。3年ぶりに全てのコマを対面で実施することは出来ましたが、コロナを心配しながらの前期の授業、ご苦労様でした。エントリーシートの提出から、毎回の授業、そして2つの企業のお題に対する取り組み、アウトプットなど、常に前向きに真摯な姿勢で取り組んで下さったことに感謝しています。そして企業の社員でもとても難しい課題に挑戦し、見事な成果にまで繋げてくれました。皆さんの誠実さと素直な姿勢、そして粘り強さと前向きさに乾杯です。 皆さんの4年間の成長が本当に楽しみです。また、来年以降の授業でお目にかかれることを楽しみにしています。実践女子大学生の先導者として活躍されることを心から期待しています。ありがとうございました。
実践プロジェクト b	下山 肇	「自分以外の人たちと協働して成果をつくる」という経験は、デザイン行為に限らず今後さまざまな場面において必要となるが、なかなか経験することができない。今回の受講によって履修者全てが体感できたようである。
実践教養講座 d	橋 弘志	受講生の要望を聞きながら、時事問題を扱うということもあり、新しい話題にも触れながら授業を進めることができた。レポートを発表する際にresponの当たりくじを使用した、当たる人に偏りが出してしまうので、改善が必要。毎回レポートを出していることで、その問題について自分でも調べ、自分の意見を述べるのが、少しずつできつつあるように感じられた。
実践入門セミナー	井上 綾野	レポートの書き方を中心に学び、最後にはとてもいいレポートが書けるようになりましたね。この調子で頑張ってください。
実践入門セミナー	稲垣 伸一	ほとんどの履修者が熱心に授業や課題に取り組んでくださったと思います。レポートの書き方や図書館の利用法など、この授業で学んだ内容を今後の大学での学びに活用していきましょう。
実践入門セミナー	越山 沙千子	前期お疲れさまでした。 皆さんにとって今後役に立つようなことをお伝えできるよう努めていましたが、アンケートに「レポートの書き方が身に付いた」や「これから必要なことの基本を学ぶことが出来、自信がついた」等のコメントをいただき、とても嬉しく、私自身も励みになりました。 レポートの書き方の説明では、私自身も皆さんの取り組む様子を見ながら試行錯誤の連続で、戸惑った方もいらっしゃったかもしれません。個々のかかわりを大切に、一人ひとりが成長したと実感できる授業ができるよう、今後も努力していきたいと思っております。 ありがとうございました。
実践入門セミナー	塩川 宏郷	入門セミナーは、大学生活に早く慣れてもらうことと、今後必要となる技能のうち、手紙、メール文、レポート、グループ発表を実際に体験してもらい大学生活のイメージをもってもらえるような内容を取り入れています。他専攻の学生との協力・協調も経験する内容にしていきたいと思います。
実践入門セミナー	於保 祐子	大学での学習とその後の社会人としての意識などについて、大まかなイメージをつかむと共に、実際の授業の受講の仕方や、自主学習の仕方、レポートの書き方と発表などについて理解できたと思います。大学4年間をしっかりと充実したものにしましょう。
実践入門セミナー	下山 肇	初年度入りたてで皆が緊張しているなかでの授業であるが、新入生にとって大切な「大学とは？」ということについて「大学生活の基礎が身に付いた」「大学生活を送る上での勉強になった」「自分について客観的に見る、レポートの基礎的な書き方など、今後の人生に必要な不可欠な要素について深く考えることができた。」など概ね理解が得られた。 また、本学科の要となる美術館見学実習についても「美術館への実習がかなり身に付いた。」など、授業の内容がよく伝わっているように見受けられた。これらを踏まえ今後もきめ細やかに対応しながら授業に臨む。



[2022 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	加藤木 秀章	生徒から学生へと変わり、今後学修していきます。学生ということを少し意識すると大学生活がよくなります。
実践入門セミナー	角本 伸晃	「15. 総合的に判断してこの授業に満足しましたか?」について4.60と高い評価をいただきました。グループワークやプレゼンに履修者が積極的に取り組んだ結果だと思います。しかし、「13. この科目(系・分野)をさらに学びたいと思いませんか?」については3.87でした。これは入門セミナーという大学生の初歩的なスキルの演習であったためと思います。
実践入門セミナー	吉田 雅彦	人の前で話す機会が多かったため、人の前で話すことが億劫ではなくなった。レポートの書き方を学ぶことができた。といったコメントをいただきました。全員課題を提出して、よくがんばったと思います。
実践入門セミナー	駒田 亜紀子	入門セミナーは、履修カリキュラムの理解や、美術館・博物館見学関連、下田歌子先生について学ぶ、図書館ガイダンスなど、盛沢山なコンテンツが並んでいます。美学美術史学科の中心的な学びとの結びつきが理解しづらい場合もあったかもしれません。ただし、ここで学んだことは、卒業までの学生生活の基礎となります。皆さんがしっかり学んでくれて、良かったと思います。
実践入門セミナー	原田 謙	4.57点と比較的高評価でした。とくに、レジュメの作成やプレゼンなどで「自分の成長」を実感してくれたようです。ぜひ学んだ方法を、他の授業でも活かしてください。
実践入門セミナー	行実 洋一	授業統括の上野先生のコメントを参照されたい。
実践入門セミナー	高橋 桂子	エクセル、ppt、word、これからの大学生活で使う情報スキルの基本をすべて学習しました。多くの方は満足と回答いただいておりますが、ついていけなかったという回答も数名。でも心配しないで! 情報リテラシーという本格的な講義も本学では用意されています。コロナじゃないときは友達通し教え合いながら作業を進めていました。そのやり方の方が満足度が高いのも事実です。友達の力は大きいですね。
実践入門セミナー	佐藤 健	お出かけ(遠足)も企画まではいきましたが、なかなかコロナ禍での授業運営は難しいです。大学生活になれて、それぞれの目標や関心を広めてもらいたいです。
実践入門セミナー	山岸 博美	皆さんの成長を応援します。
実践入門セミナー	山根 純佳	予習復習時間にばらつきがあったので均一になるように工夫したい
実践入門セミナー	山崎 和彦	井の頭公園、昭和記念公園、動物園、大型家具店、そうした所を諸君と散策したかった。その後のカフェ巡りを課題にしたかった。グラウンドにテントを建てて夜を過ごしたかった。動画制作ではなく香雪の舞台で演じさせたかった。もっとおもしろいゲームを私は考えていた。図書館ガイダンスだのキャリアだの何だのといったハナシをただ座って聞かねばならぬ諸君が気の毒であった。我が主張はことごとく反対されたが、諸君と知り合いになれてよかった。諸君による動画制作は見事であった。我が誇りである。
実践入門セミナー	志渡岡 理恵	新型コロナウイルスの影響もあると思われるが、体調不良による欠席や課題未提出が例年より多く、1年生ということもあり、声がけを頻繁に行った。満足度は4.09だったが、分かりやすさや双方向の工夫は共に4.73と高かった。「レポートの書き方が分かった」、「論文の書き方の基本的な部分を学習できた」というコメントが寄せられたので、授業の主な目的はある程度達成できたのではないかと。
実践入門セミナー	時田 朋子	大学に入学しての最初の半期はいかがでしたか。初めてのことばかりで、戸惑うことも多かったかもしれませんがね。実践入門セミナーが、大学生活のスタートとして役立てたならば大変嬉しいです。この学びを今後の大学生活に生かしてください。
実践入門セミナー	守田 和弘	導入教育として熱心に取り組んでいただけだと思います。
実践入門セミナー	上野 亮	今年度、初めて担当する授業でしたが、理解度、満足度ともに、十分な評価を得たと考えています。  私が担当した部分では、大学生に必要な書籍の読み方、文章(レポート)の書き方、発想法の体験等、今後の大学生活を送る際、必要となるスキルの学修を目的に授業を進めてきました。時間の関係もあり、それぞれの内容に対し、あまり長期間(複数コマ)を活用した授業は出来ませんでした。授業評価アンケートの結果を見る限りでは、概ね授業目標は達成できたかと思えます。  また、上述の内容以外にも、本授業では実践女子大学に関する自校教育、図書館の活用方法、キャリアに関する考え方等について、学修してきました。これらの内容は、今後の大学生活に必要な考え方やスキルとなります。この授業で学修してきた成果を活かし、後期も様々な学修を進め、更なる研鑽を積んでもらえればと思います。

【2022（前期）大学共通科目】授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	森川 希	今年度は、全面的に対面授業を実施できました。ほとんどの履修生は、各回の課題提出、レポート作成やプレゼンテーションをしっかりとこなしていました。レポート作成やパワーポイントでの発表の仕方が身についたといったコメントが多く、嬉しく思います。最後までやり遂げたことに自信をもって、今後の学修にも活かしていただければと思います。
実践入門セミナー	須賀 由紀子	大学での学びの姿勢を作っていただけでよかったです。これから現代生活学科で様々なことを学んで、幅を広げていきましょう。
実践入門セミナー	数野 昌三	実践入門セミナーでは、アカデミックスキルハンドブックに基づきレジュメの書き方、プレゼン方法、特に聞く側が興味をもって聞けるように、そして、レポートの書き方など人間社会学部における学びの基礎について理解を深め、質問力の重要性も感じ取ったと思います。第2セメスターでは学科選択があり、どちらの学科を選択するにせよ、各自の理由をしっかりと考えることが、今後において大変重要なことだと思います。
実践入門セミナー	数野 千恵子	すべての項目において、ほぼ満足してもらえたと考えます。大学生としての行動や考え方、レポートの書き方、プレゼンの仕方など、入門編ではありますが、今までとは違うことを理解し始めていることを授業の中でもうかがい知ることができました。今後の大学生活や、授業に忘れずに生かし、成長してほしいと思います。
実践入門セミナー	杉山 靖正	大学生とは？ 大学での学修とは？ から始まり、早く大学に慣れることを目的とした企画 など、今後の学生生活に役立つことを目指した講義でしたが、みなさんのアンケートからほぼ目的を果たせたものと感じました。これからの学生生活が充実したものになるよう願っていますし応援しています。質問や不安なことがあれば、気軽に研究室にお越しくださいね！！
実践入門セミナー	竹内 光悦	はじめての大学のゼミ活動と思いますが、回答者の反応もおおむねよかったのでほっとしています。特に大学生・社会人として必要とする人前で発表したり、協働で課題に取り組む力などに重きをおきましたが、アンケートの結果を見ると、それらもよかったと思います。後期も引き続き、頑張ってください。
実践入門セミナー	竹内 美香	2022年度は対面型で授業を行いました。大学での科目履修、仲間づくり、講義や演習など授業の受け方・参加の仕方も、初めてという新生1年生には、やはり対面型の通学ができることはとても大切で貴重なことと痛感しました。学生さん一人一人のご努力にも感謝いたします。実践入門セミナーには以下のプログラムが含まれていました。つまり履修計画、新入生セミナー、図書館オリエンテーション(大学生として学ぶための情報・資料・資源の活用スキルの伝達)、キャリア・オリエンテーション(初年次に4年間の大学生活が人生プランに直面する大切な時期であることを確認する時間)、そして教室での「ホームルーム」的機能と並行して、クラスとしての課題への取り組みをしました。クラスとしての課題は、「テーマを定めて情報を収集・調べて個々にレポートを書き」「グループメンバーのレポートを持ち寄って相互共有し」「必要な情報をストーリーをもって再構成し」「第三者に教えるほどのレベルで班のプレゼンテーションを制作し」「報告・発信する」過程を体験して頂きました。このプロセスはマネジメントサイクルPlan-Do-Check-Action(PDCA)を辿っています。発表プレゼンテーションの後、相互にポジティブ評価をワークシートに記述して、これも共有しました。(「振り返り」の工程はとても重要です)。提出された諸ワークシートからは取り組みの過程で到達した理解の痕跡が読み取れます。相互に共有することで、学びを実感できたのではないのでしょうか。さて、これを書いている2022年8月初旬でも、まだまだウクライナ・ロシアの戦線は収束していません。世界が波及的に危機に直面していることを、学んだあなたも痛感していることでしょう。「災害の国・日本」についても、不安は少しも軽減されていません。取り組んで頂いた課題はそれぞれ、報告プレゼンをして完結するものではないようです前期に書いたレポート課題はただの課題として終わらせるのではなく、これからも新しい情報をさらに書き加えて、最新の続編、続々編へとアーカイブしてください。それが大学生の学びにつながるはずです。私たちは学びを止めることはできません。さらに学びを続けましょう。
実践入門セミナー	中村 彰男	皆さん 入学して大学で学ぶことや学ぶために必要な知識から実践女子大学の歴史まで多くの事が学べたと思います。入学時の気持ちを忘れないで4年間いろいろなことを学んでください。何かわからないことなどありましたらいつでも担任やその他の先生にいつでも相談して下さい。これからも一緒に学びましょう。
実践入門セミナー	猪熊 作巳	日々の出席や課題への取り組み状況など、基本的な姿勢の部分で心配の残る学生が散見されました。自分を律しながら地道な努力を続ける態度を目指しましょう。

【2022（前期）大学共通科目】授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー	長谷川 めぐみ	実践入門セミナーは今後4年間の「実践女子大学」での学生生活スキルを学ぶ場としてとても重要です。4年間が実り豊かになるよう、今後もサポートさせていただきたいと思います。
実践入門セミナー	椎原 伸博	入門セミナーは、入学したてで何もわからない状況の皆さんに、大学での学びに関する基礎的な技術を習得するために開かれています。美々の場合、1年前期は必修科目が多いため、授業登録は自動登録が多かったと思います。そのため、自分で授業を選択する余地が少なかったと思いますが、今後は自分の意志で授業を選択しなければなりません。今一度、履修要項等を確認しておいてください。 また、美術館見学を二回にわけて行いましたが、その後国立西洋美術館や東京国立博物館に行かれましたか？本学は、キャンパスメンバーズに加盟していますので、常設展示は無料で観覧することが出来ます。是非、その特典を今後活かしていくつもりで下さい。 今後、入門演習や基礎演習といった科目で、さらに美学美術史学科での学習の基本を学ぶこととなりますので、是非卒論のための準備とおもって授業に臨んでください。
実践入門セミナー	塚原 肇	今回は身近なテーマを動画で編集してプレゼンテーションを行う課題を行いました。昨今では簡単にPCやスマホで動画が作れるアプリが多くあります。今後のプレゼンテーションに利用してください。
実践入門セミナー	田中 正浩	受講生がもっと学びたいと思える授業にしていく必要があると考える。授業方法や使用教材において受講生の学修意欲が喚起され、理解が深まるような工夫をすべきであったと反省している。受講生にとって学ぶ意義が感じられ、満足度の高い授業になるように努めたい。
実践入門セミナー	土屋 結城	大学での学びの入口となる授業だが、「シラバスに記載されている授業の内容と一致していたか」「各回の授業の進むスピードは適切だったか」「説明はわかりやすかったか」「板書やパワーポイント、配布資料はわかりやすかったか」といった項目で4.45～4.60の評価を得た。概ね授業の目的は達成できたと思判断して良いと思う。授業の性質上、「この科目をさらに学びたいと思いましたか」の項目で3.80と低めになるのはむしろ妥当であると思う。今後の改善点としては、より双方向性を高めるために、グループワークやレポート準備の段階から積極的にコミュニケーションを取り、学生の作業に関わっていくこと、プレゼンテーションやレポートの書き方など指導内容が多岐にわたるため、一方的な説明を行うだけにならないように、学生のアクティビティを充実させながら授業を進めていくことなどが挙げられる。
実践入門セミナー	奈良 一寛	導入教育として、さらに内容を充実させていきたい。
実践入門セミナー	馬淵 美帆	大学での初めての授業で、すぐにはわかりにくい点などもあったことと思いますが、どの回の授業にも、大学生活や学科での学びにとって重要な内容が含まれています。今後必要に応じて、資料等を見直していただければと思います。 皆さんからいただいた回答を元に、担当者で内容を再検討して、今後よりよい授業にしていきます。
実践入門セミナー	白尾 美佳	入門セミナーでは実践女子大学での学びの始まりです。 これから4年間、頑張ってください。
実践入門セミナー	標葉 靖子	アカデミック・ライティングの基本をグループ学習主体で扱ってきました。アカデミック・ライティングは今後の学修の基礎となるものです。継続して学んでいってください。
実践入門セミナー	柳田 亮吾	この授業では、大学4年間で必要となる個人プレゼンテーションとグループプレゼンテーションの仕方、レポートの作成の仕方の3つを中心に進めました。 プレゼンテーションに関しては、個人でもグループでも、皆さんはきはきとわかりやすく発表されていたと思います。ただグループプレゼンテーションにおいて調べた情報を「引用」するにあたっては、引用を明示する必要がある点は何度か説明をしました。 レポートの書き方については講義を中心に進め、勉強になったという意見もありましたが、私としては、教室がPC演習室ということもありペアワークなどの協働作業を取り入れるのがなかなか難しい部分もあり、今後やり方を少し改めようと思っています。レポートの作成は、個人で書籍や論文を読み、それをまとめたり、それに対して自身の意見を書いたり、基本的には個人での作業が主にはなりますが、もう少し工夫を凝らして他者との協働作業を取り入れることができた良かったなと思っています。 また、PC演習室を用いたので、クラウドを用いて発表資料を協同で作成する、また、クラウド上でレポートファイルの返却や参照などができたのはよかったです。これからの時代ほとんどの仕事でPCを用いることができるので、苦手意識を持たずに、積極的に便利な機能を用いることができるよう授業でお話していきたいと思っています。 最後にいくつか頂いた意見にお答えしておきますと： ・授業中に使っていた板書のようなものが分かりやすかったのでmanabaにアップしてほしいと思った：授業中にはOne Noteというアプリを用いています。後期は受講生のみなさんが随時参照できるようにしたいと思います。 ・授業内で一人一人にマイクで質問していくのは、時間のロスになっていた気がするので、他の方法を考えたほうが良いと思いました：確かにマイクを回しても皆さん答えに詰まる場面が多かったですね。昨年の授業ではみなさん色々答えてくれたので、この方式もそれなりに好評だったのですが、今年の受講生の皆さんは少しシャイなのかもしれませんね。新たに方法を考えたと思っています。

[2022 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
実践入門セミナー(aクラス)	大橋 直義	1年生向けのオムニバス授業で、ただでさえ不慣れな学生生活、少し違う授業形態など、大変だったことと思います。その中でも、約3分の2の皆さんがこの授業に満足をし、またさらに多くの方がこの授業で成長を感じたこと、とても良かったと思います。ぜひ、後期の授業での楽しく学んでください。
実践入門セミナー(bクラス)	舟見 一哉	「この授業の目的がわからない」というコメントがあり、驚いている。6名×2回のどの授業を指すのか、それとも全体を指すのかかわからないが、全教員が、授業の最初に目的を明示しているの、学生の誤認という可能性もあるが、それでも憂慮すべきであろう。担当教員と会議をひらき、対応策を考えることにする。
実践入門セミナー(cクラス)	田中 靖彦	複数教員が担当する授業だけに、ご提出いただいた授業への評価も様々でありました。本授業を通して、大学での学びについての理解がふかまり、ゼミ選択の参考になればと思います。
実践入門セミナー(dクラス)	福嶋 健伸	色々な授業がある中で、学生達も、それなりに面白さを見いだしているように思えました。全員が完全に満足することは難しいとは思いますが、ある種の多様性を前提とした授業を展開できているように思えます。 ただ、もう少し、学生のコメントが欲しかったなとは思いました。
実践入門セミナー(eクラス)	佐藤 悟	いろいろな授業に対応できているので安心しました。
実践入門セミナー(fクラス)	山内 博之	とても積極的に授業に取り組んでくれた、という印象があります。しかし、その印象と比べて「満足度」の数値が低いように感じられるので、授業の内容・方法を考え直す必要があるように思いました。
女性とキャリア形成	深澤 晶久	昨年開講、そして前期としては初めて開講された科目でしたが、ゲストの皆さん、職員の皆さんのご尽力で乗り切ることが出来ました。しかし、何と云っても、授業を盛り上げて下さったのは、履修いただいた学生の皆さんでした。進行を担当いただいたCUBEの皆さん、そして授業毎に色々要望を寄せて下さった皆さん、そしてワールドカフェについては、本当に主体的に取り組んで下さって全ての皆さんに、改めて感謝申し上げます。 一方、ウィズコロナの中で、ワールドカフェなどにおいて教室内の移動をお願いしたこと、あるいは、レポート提出の量のこと等、改善点も指摘いただきました。来年は、さらに学生さんの満足度の向上につなげるべく、検討してまいります。 この経験が、大学生のみならず、社会人となられてからも、皆さんを支えることに繋がればと期待しています。何か困ったことがあれば、いつでもご相談下さい。ありがとうございました。
女性と教育	清田 夏代 久保 貴子	【後半パートについて】評価の結果については概ね納得しているが、後半部分の開講方式について十分に伝わっていなかったように思われる。コースニュースを利用し複数回にわたり事前説明し、また、初回のレスポによる聴講票の提出についてはフォローをするなどのことを行なったが、動画の視聴を確認できず欠席過多とせざるを得ない履修者が多くなってしまった。次年度以降、改善を検討したい。
情報リテラシー応用b	河野 康成	本年度も引き続きコロナ禍ということで、毎回座席固定した上に、私語厳禁という形式にしましたが、楽しんで授業を受けるという点については、さらなる工夫が必要と感じました。 大学において、ゆっくりとしたスピードで優しく丁寧に説明すると、授業評価は高くなりますが、受講生の将来視点に立つと、あまり良いことではありません。スピードについては、社会に出ると、企業スピードに新人が合わせる必要があります。また、優しく丁寧に説明してしまうと、考える力が身につけません。つまり、丁寧に説明して理解し作業ができることよりも、自身で考えて少しでも前に進むことの方が重要です。特に、今後、AIの発達や入管法の改正による外国人労働者の増加などにより、新社会人には「考える」能力が必要となってきます。 ただし、簡略化された説明とスピードに追付ける方法には、さらなる対策を試みたいと思っています。Excelは、テスト形式にして事前に予習ができるようにしましたが、Wordにはあまりなかったため、何らかのことを考案する予定です。特に、Excelと比較すると、Wordは簡単と考える人が多いため、ピンポイントで普段使わない機能について予習できる方法を模索中です。
情報リテラシー応用c	河野 康成	今年も引き続きコロナ禍ということで、毎回座席固定した上に、私語厳禁という形式にしましたが、楽しんで授業を受けるという点については、さらなる工夫が必要と感じました。 大学において、ゆっくりとしたスピードで優しく丁寧に説明すると、授業評価は高くなりますが、受講生の将来視点に立つと、あまり良いことではありません。スピードについては、社会に出ると、企業スピードに新人が合わせる必要があります。また、優しく丁寧に説明してしまうと、考える力が身につけません。つまり、丁寧に説明して理解し作業ができることよりも、自身で考えて少しでも前に進むことの方が重要です。特に、今後、AIの発達や入管法の改正による外国人労働者の増加などにより、新社会人には「考える」能力が必要となってきます。 本年度受講生の姿勢やレベルは、これまで教えてきた実践内外の学生さんの中で最も高いレベルにあったと思われれます。ただし、途中で履修を取り止めた人もいることから、簡略化された説明とスピードに追付ける方法には、さらなる対策を試みたいと思っています。この授業の難易度は高いため、検定などの理解を促進させるイメージ戦略も必要と考えています。難しいと感じて壁を作ってしまうと、内容のレベルに関係なく前に進めないと意識づけてもらうためです。

[2022 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
情報リテラシー応用 d	佐藤 健	<p>プログラミングはどうでしたか？ 授業に参加した皆さんは、PCのスキルは大幅に向上したでしょう。是非、関連資格なども取ってもらいたいです。もし、PCを購入するなら、大学の端末室のパソコンより性能のいいのを選びましょう。</p>
情報リテラシー基礎 1	笠原 邦子	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で昨年度に続きオンデマンド型の授業となりました。</p> <p>最近はスマートフォンやタブレットで何でもできてしまうので、入学前のパソコンの利用経験は少なく、特にエクセルは使ったことがない学生がほとんどでした。多くの学生がワード、エクセルやパワーポイントの必要性を認識していて、「基本操作が分かってよかった」、「今まで知らなかった機能を習得できた」と成長を実感したようです。</p> <p>コースニュースに書いたとおり多くの学生はA以上の成績でしたが、今年例年と比べ失格・不可が多いのに驚きました。対面授業とのバランスが難しかったのでしょうか。</p> <p>オンデマンド型の授業なので、疑問や質問がある学生のために毎週Zoomミーティングを開催していましたが、参加者が少なく残念に思いました。ネットや他の参考書などで調べるより、Zoomに参加すればその場で問題が解決するので、今後このような機会があればぜひ利用してほしいと思います。</p> <p>在学中はもちろん、社会に出てワード、エクセルやパワーポイントを使う機会は多いので、この授業で習得した技術を活かし、活躍することを祈っています。</p>
情報リテラシー基礎 1	笠原 邦子	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で昨年度に続きオンデマンド型の授業となりました。</p> <p>最近はスマートフォンやタブレットで何でもできてしまうので、入学前のパソコンの利用経験は少なく、特にエクセルは使ったことがない学生がほとんどでした。多くの学生がワード、エクセルやパワーポイントの必要性を認識していて、「基本操作が分かってよかった」、「今まで知らなかった機能を習得できた」と成長を実感したようです。</p> <p>コースニュースに書いたとおり多くの学生はA以上の成績でしたが、今年例年と比べ失格・不可が多いのに驚きました。対面授業とのバランスが難しかったのでしょうか。</p> <p>オンデマンド型の授業なので、疑問や質問がある学生のために毎週Zoomミーティングを開催していましたが、参加者が少なく残念に思いました。ネットや他の参考書などで調べるより、Zoomに参加すればその場で問題が解決するので、今後このような機会があればぜひ利用してほしいと思います。</p> <p>在学中はもちろん、社会に出てワード、エクセルやパワーポイントを使う機会は多いので、この授業で習得した技術を活かし、活躍することを祈っています。</p>
情報リテラシー基礎 1	柳田 京子	<p>授業アンケートの【大問Ⅱ授業内容与方法】【大問Ⅲ全体について】の集計結果、および【具体的に成長を実感したこと】【自由記述】などから判断して『基本的なパソコンスキルを身につける』という、この授業の到達目標は概ね達成できたと思われます。オンデマンド授業でしたが、受講生の皆さんに真摯に課題に取り組んでいただいたことに感謝しています。授業の実施方法と受講生の感想について紹介します。当該科目は、オンデマンド授業ですので、manabaコンテンツで毎回の授業内容を配信、授業内容に対応した課題を出題という流れで実施しました。提出課題は、確認後に評価表（必要に応じて誤答に対する解説を備考欄に記載・再提出の指示）をmanabaレポートの各課題のコメント欄に添付して、フィードバックしました。試験扱いとなる課題は、得点表をmanaba個別指導コレクションに添付してフィードバックしました。また、授業内容とは別にmanabaコンテンツに『タイピング練習』を作成し、タイピング練習に必要な資料やタイピング練習記録表を提供しました。</p> <p>質問方法は、①毎週土曜日10時からZoomミーティング『質疑応答』を開催、②manabaレポートのコメントでの質問、③manaba個別指導コレクションのコメントでの質問、④JissenGmailでの質問、以上4つの方法を用意しました。</p> <p>アンケートの『具体的に成長を実感したことについて』の記入は、『Word、Excel、PowerPointにおいて必要な知識や技術が身についた』『Word、Excelなど基本的な操作が身についた』など、自由記述欄は『資料を作成する技術が身についた』『パソコンの基本的な操作を学ぶことができてよかった』『オンデマンドにしない方がよい』などの意見が寄せられました。</p> <p>オンデマンド授業でしたので、早めに課題を公開し、課題締め切りまでに2週間程度の期間を設けました。各回の課題も締め切り日までにほとんどの受講生から全課題提出がありました。提出された課題の内容から判断して、シラバスに明記してある授業の目標を達成することができた実感しています。今後のオンデマンド授業もこの経験を踏まえ、より分かりやすい資料・教材の提供と、迅速な質問対応を第一に考えて実施していく所存です。</p>
心の健康	佐藤 恵美	<p>この授業を取っていただき、ありがとうございました。今回もオンデマンドになってしまい、本当に申し訳ございません。皆さんご意見を参考にして、次回はもう少し資料等をタイトにさせていきたいと思っています。ありがとうございました。</p>

【2022（前期）大学共通科目】授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
心理学入門	菅沼 崇	<p>主要な質問項目への肯定的反応（5もしくは4）の比率は、「シラバスとの一致度（98.4%）」、「授業のスピード（95.2%）」、「説明の分かりやすさ（98.4%）」、「双方向性の工夫（93.5%）」、「授業資料の分かりやすさ（95.2%）」、「声の聞き取りやすさ（95.2%）」、「自己成長の実感（98.4%）」、「授業の総合的満足度（98.4%）」であり、概ね良好であったといえるのかもしれない。加えて、受講生たちが寄せてくれた自由記述のコメントは大変参考になるものばかりだったので、今後の授業に活かして行きたい。</p>
身体の科学	於保 祐子	<p>身体の仕組みを知り、更に自分で調べて理解する力を身につけてほしいと考え授業を行いました。皆さんの発表ビデオを拝見し、積極的に参加していただけたことがわかりました。体の不思議についてこれからも興味を持ち続けてください。</p>
身体運動の科学 a	佐藤 健	<p>昨年に続き、オンデマンドで授業を行いました。しっかり、教材をみて書き込んでもらえると、直接、顔を合わせてないので、よけいにうれしいです。離れていて、直接みてないからこそ、反応をたくさんしてもらえると、教材を作ったかひがあります。</p>
身体運動の科学 a	島崎 あかね	<p>オンデマンド型の授業でしたが、授業資料を通じて皆さんに身体に関する知識と日常生活に実践できるような実践力が習得できていれば、と思っています。普段はあまり意識することのない自分の身体の状態ですが、どのように維持・管理していくかは自分自身の生活の仕方が影響しています。授業資料（文章）でそれらを説明するのは不十分な部分もあったと思うので、動画や参考となる資料の提示ももっと増やしていければと思います。</p>
身体運動の科学 a	鈴川 清美	<p>みなさん、こんにちは！ 長引くコロナ禍で、益々身体を動かすことの意義・重要性が高まると思われます。感染対策を万全に行った上で、行えることを実践していきましょう。もちろん、生活活動を増やすことからでも良いです！</p> <p>さて、本授業は、「身体を動かすことを身近に感じる」をコンセプトに、自身の身体や運動習慣に関心を持ち、身体活動と身体の関わりについて理解し、自身に合った運動プログラムを考え、実践できるようになることを目的としていました。</p> <p>みなさんより、「動画資料および配付資料についてわかりやすかった」「自分の身体や運動について興味を持てるようになった」「健康・体力の維持増進のための身体活動の理解が深まった」「さまざまな測定が良かった・面白かった」など好意的な感想をたくさん頂きました。一方で、「授業内容を増やして欲しい」との意見も頂きました。今後の授業において、検討、改善していきたいと思えます。</p>
人間関係の心理学	菅沼 崇	<p>主要な質問項目への肯定的反応（5もしくは4）の比率は、「シラバスとの一致度（96.6%）」、「授業のスピード（98.3%）」、「説明の分かりやすさ（94.9%）」、「双方向性の工夫（83.1%）」、「授業資料の分かりやすさ（93.2%）」、「声の聞き取りやすさ（86.4%）」、「自己成長の実感（94.9%）」、「授業の総合的満足度（94.9%）」であり、概ね良好であったといえるのかもしれない。加えて、受講生たちが寄せてくれた自由記述のコメントは大変参考になるものばかりだったので、今後の授業に活かして行きたい。</p>
生活環境の科学	山崎 和彦	<p>オンデマンド方式の良さは、自分の都合に応じて学習できることであるが、3～4割の学生は、レポート提出期限ギリギリが「最も学習に適した時間帯」であるらしい。ゆったり構えていると「未提出」につながる恐れがある。通信状況ははじめ装置等に不具合が生じるかも知れない。時間管理能力を磨いて欲しい。</p>
地域研究 b	相川 愛美	<p>ご意見ありがとうございます。完全にオンデマンド授業で、なかなか伝わりにくい点があったと思います。今後もさらに工夫していきたいと思えます。</p>
統計的思考	竹内 光悦	<p>全体を通じて、おおむね平均は超えるような評価となっており、ほっとしています。これからもデータに基づく意思決定、統計的思考を鍛えていきましょう。</p>
日本国憲法	金津 謙	<p>貴重なご意見ありがとうございました。 参考させていただきます。</p>
文学とジェンダー	中村 麻美	<p>授業では解釈の難しいテキストや、難易度の高い質問を課題としたが、大部分の学生が意欲的に取り組んでいる様子が毎回のリアクションペーパーから推察できた。サイエンス・フィクションは日常の感覚を異化する機能があるが、ジェンダーについて当たり前とされている感覚や「常識」を振り返る機会になった、という声がありアクションペーパーに多くあり、それは、アンケートにおける満足度の高さからもうかがえる。複雑なテーマを多く扱ったが、一人一人が自ら主体的に問題を発見し、解決していく能力を高めることをアシストすることができたと思う。</p>

[2022 (前期) 大学共通科目] 授業アンケート結果へのフィードバック		
コース名	教員名	教員からのコメント
倫理学入門	岡部 英男	<p>○新型コロナウイルスの終息が見えないため、昨年同様今学期も通常の対面式授業ができずに遠隔授業になった。やり方としては、Zoomを使った同時双方向型ではなく、オンデマンド方式（資料配信型）を採用した。同時双方向型にできなかったのは、演習のような討論をともなう授業ならば同時双方向型が望ましいであろうが、Zoomでは十分な情報量を提供するのが難しいと思われたからである。この授業は講義でありある程度の情報量を教授する必要があるため、動画ではなく資料配信型にした。例年と同程度の内容は教授できたと思われる。一番シンプルな方式を採用したこともあって大きなトラブルもなかった。</p> <p>○対面式の定期試験が実施できなかったため、それに代わって7回の小テストと出席（授業資料の閲覧履歴）で採点した。かなり詳しい授業資料を配信したので、小テストに回答するには、資料を読めば大きな困難はなかったと思われる。授業資料を十分活用していない学生もほとんどいなかった。</p> <p>○小テストのフィードバックが遅くなってしまった点については、反省しなければならぬだろう。小テストのフィードバックについては、例年対面式の授業では小テストの解説を次回の授業の始めに前回の授業の復習をかねて行っていたが、遠隔授業となってからはそれができなかった。メールなどで個別の質問に答えることはでき、manabaの小テストのフィードバック欄には提出者全員にコメントを書いたが、履修者が多数であったため小テスト実施後すぐにフィードバックを行うことはできなかった。その代わり、学期のはじめに提出する課題の条件（検索結果をコピーしたようなものは不適、少なくとも1000字（最低でも500字）は書くこと）を示しておいたので、的外れの回答はほとんどなかった。</p> <p>○授業の難易度については、「十分に理解できた」が16%、「ほぼ理解できた」が43%、「まあまあ理解できた」が32%であった。授業のスピードについては、「適切」が59%、「どちらかといえばあてはまる」が30%であった。授業のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が45%、「どちらかといえばあてはまる」が38%であった。資料のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が45%、「どちらかといえばあてはまる」が36%であった。質問のしやすさについては、「とてもよくあてはまる」が14%、「どちらかといえばあてはまる」が50%であった。授業の満足度については、「とてもよくあてはまる」が39%、「どちらかといえばあてはまる」が57%であった。どの項目についてもほぼ肯定的な回答が得られていると思われるが、いっそうわかりやすい授業を心がけたい。</p> <p>○学生による自由記述の回答がなかったのは残念だが、授業を通じて自分の成長を実感できたかについて、「とてもよくあてはまる」が25%、「どちらかといえばあてはまる」が48%であったので、ほぼ学生の希望に沿えていると思われる。</p>
倫理学入門	岡部 英男	<p>○新型コロナウイルスの終息が見えないため、昨年同様今学期も通常の対面式授業ができずに遠隔授業になった。やり方としては、Zoomを使った同時双方向型ではなく、オンデマンド方式（資料配信型）を採用した。同時双方向型にできなかったのは、演習のような討論をともなう授業ならば同時双方向型が望ましいであろうが、Zoomでは十分な情報量を提供するのが難しいと思われたからである。この授業は講義でありある程度の情報量を教授する必要があるため、動画ではなく資料配信型にした。例年と同程度の内容は教授できたと思われる。一番シンプルな方式を採用したこともあって大きなトラブルもなかった。</p> <p>○対面式の定期試験が実施できなかったため、それに代わって7回の小テストと出席（授業資料の閲覧履歴）で採点した。かなり詳しい授業資料を配信したので、小テストに回答するには、資料を読めば大きな困難はなかったと思われる。授業資料を十分活用していない学生もほとんどいなかった。</p> <p>○小テストのフィードバックが遅くなってしまった点については、反省しなければならぬだろう。小テストのフィードバックについては、例年対面式の授業では小テストの解説を次回の授業の始めに前回の授業の復習をかねて行っていたが、遠隔授業となってからはそれができなかった。メールなどで個別の質問に答えることはでき、manabaの小テストのフィードバック欄には提出者全員にコメントを書いたが、履修者が多数であったため小テスト実施後すぐにフィードバックを行うことはできなかった。その代わり、学期のはじめに提出する課題の条件（検索結果をコピーしたようなものは不適、少なくとも1000字（最低でも500字）は書くこと）を示しておいたので、的外れの回答はほとんどなかった。</p> <p>○授業の難易度については、「十分に理解できた」が11%、「ほぼ理解できた」が57%、「まあまあ理解できた」が32%であった。授業のスピードについては、「適切」が46%、「どちらかといえばあてはまる」が43%であった。授業のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が32%、「どちらかといえばあてはまる」が50%であった。資料のわかりやすさについては、「とてもよくあてはまる」が36%、「どちらかといえばあてはまる」が46%であった。質問のしやすさについては、「とてもよくあてはまる」が14%、「どちらかといえばあてはまる」が50%であった。授業の満足度については、「とてもよくあてはまる」が39%、「どちらかといえばあてはまる」が57%であった。どの項目についてもほぼ肯定的な回答が得られていると思われるが、いっそうわかりやすい授業を心がけたい。</p> <p>○学生による自由記述の回答がなかったのは残念だが、授業を通じて自分の成長を実感できたかについて、「とてもよくあてはまる」が39%、「どちらかといえばあてはまる」が50%であったので、ほぼ学生の希望に沿えていると思われる。</p>